

## ぶたはしゃべる

### ～自転車点検・整備の合言葉～

はじめに

自動車安全運転センターの機関誌「センターだより」平成 30 年 12 号(同センターでは、なぜか「12 月号」とは呼ばない)の「ありがとう～交通安全研修」という標題の記事に、ひたちなか市立某小学校 4 年生の感謝文が掲載されていた。それを読むと、第一に学んだこととして「ブタハシャベル」というのがあった。因みに中央研修所の附属交通公園では、昨年 4 月から 10 月末までに 7,245 人の児童の交通安全研修が行われているようである。御存知の会員も多いと思うが、インターネットで調べた結果、以下の内容が掲載されていたので、紹介する。

#### ■ ぶ：ブレーキの点検

- 前・後輪ともしっかり効くか。
- ブレーキやハンドルの緩みはないか。ワイヤーが伸びていないか。
- ブレーキシューにヘタリはないか。ゴムは摩耗していないか。

#### ■ た：タイヤの点検

- タイヤを指で押して空気圧を確認する。
- 自転車の種類によって異なるが、乗車した状態で体重をかけて、タイヤと地面の接地面が 10cm 程度になるのがよい。
- すり減っていないか。
- 自転車の鍵に付いているキーホルダーが長すぎて車輪に巻き込まれることはないか。

#### ■ は：反射材の点検

- ひびが入っていないか。
- 角度は適正か。
- ホコリや泥などで汚れていないか。
- 前照灯が点灯するかどうかを確認。

#### ■ しゃ：車体の点検

- ハンドルは水平になっているか。
- サドルは車体と並行になっているか、真っ直ぐ向いているか。サドルの高さは適切か。
- 車体にひどい錆や亀裂、凹み、ネジの緩みなどはないか。
- チェーンはスムーズに回転するか。異音はないか。
- チャイルドシートの状態は適正か。

#### ■ べる：ベルの点検

ベルは鳴るか。

おわりに

■ ブタベルサハラ

インターネット記事を読んでいると、「ブタベルサハラ」というものがあった。これも語呂がいいので、日常の点検に活用できると考える。

ブ : ブレーキは効くか。

タ : タイヤの空気は適切か。

ベル : ベルは鳴るか。

サ : サドルの高さは体に合っているか。

ハ : ハンドルはガタつかないか。反射材は付いているか。

ラ : ライトは点くか。

■ トマト

また、インターネット記事に児童向けの合言葉として「トマト」というものがあったので、紹介する。

ト : 止まれ

マ : 待つ

ト : 飛び出さない

■ いかのおすし

生活安全の分野になるが、警視庁と東京都が考案し、全国に広まった「いかのおすし」を、ついでに紹介する。

いか : 知らない人について「イカ」ない

の : 知らない人の車に「の」らない

お : 「助けて！」と「お」おごえでさけぶ

す : 怖いことがあったら「す」ぐにげる

し : どんなことがあったのか保護者や先生に「し」らせる

以上